

1 地域課題の発見・分析

- ・自主クラブの高齢化
- ・世代間交流がない
- ・高齢者の世代交代が進まない
- ・町内会の世代交代が進まない
- ・各種コミュニティに新しい方(団塊の世代)が入らない
- ・新しい住民の方が地域に関わらない

2 目的(地域課題解決の方向性)と学習課題の選定

- ・世代間交流を通して高齢者が地域とのつながりを作る。

3 プログラム全体の学習目標

- ・世代間交流や地域で活動している見守り隊と関わることにより
- ・地域に出て活動するというきっかけ作りをする。

4 プログラム名

飛び出そう 手助け あげたいを求めています！
～みんなで守ろう 子どもの未来～

5 対象・定員

- ・団塊の世代と親子
- 各世代10人ずつ 30人～40人

6 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

500円 (500円 × 30人 = 15,000円)
9,000円... 参加費、保険、名札...
6,000円... 雑費

7 事前に必要な知識や準備物

- ・ブランドゴルフ道具、名札、賞品、名簿、保険加入、バインダー、マジック、ホワイトボード
- ・レジカ、レジタ、両面テープ
- ・A4用紙、模造紙に簡単な地図を書いておく、ちらし作り(小学校用と高齢者用)

8 留意点

- ・熱中症予防(水分の補給を促す)
- ・見守り隊、自治会役員等に学習目標を説明し参加を呼びかける
- ・地域での活動を高齢者(団塊の世代)の人に紹介してもらう

9 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回のねらい (◎) と学習内容・方法等	学習支援者	学習場所
1回 3月2日(土) 10:00~12:00	みんなで 一緒に通学	◎ゲームを通じて、三世代が顔見知り にばってもらう (学習内容) 高齢者と子ども・保護者の グループを作りランドゴルフをする。 (方法) ・小学校にチラシを配布してもらう。 ・高齢者には、市広報等で知らせる。 ・ゴルフ対抗で行い、最後に表彰する。	小学校 (PTC) 公民館職員	小学校 グラウンド
2回 3月16日(水) 10:00~12:00	折り返し再発見	◎三世代が一緒に仲良く歩きながら 危険箇所を認識する。 (学習内容) ・学校と集まり、警察の方向ポイントを話し ながらグラウンドゴルフのグループで、子ども の通学路を一緒に歩く。地図に記入 ・帰って来り、警察の方向に簡単に講評を話し	小学校 警察 公民館職員 (デジカメ撮影)	小学校 (通学路)
3回 3月30日 (土) 10:00~12:00	安心安全マップ を作ろう。	◎情報共有 (学習内容) グループでの地図作りと発表 (方法) 模造紙に2回目に記入した地図 を見ながら、グループで相談しながら記入。 発表(各5分位) ・公民館に掲示する。	見守り隊 公民館職員	公民館
4回 4月8日(月) 7:30~8:00 8:30~9:30	実践者能力 折り返し(再発見)	◎子どもを見守ることによって、自分も 社会に貢献していることを知る。 (学習内容) 各校の見守りと声掛け (方法) ・各校の見守りを見守り隊の人と一緒に行う ・公民館に集合(高齢者、見守り隊、自治 会役員等)→反省会と座談会。	見守り隊 自治会役員等 公民館職員	公民館

10 評価方法

- ◎4回目の反省会及び座談会で聞き取りを行う。
 - ・見守りを終えた感想
 - ・子ども達と気軽に話せるようになったか等。
- ◎親子に対しては、3回目にアンケートを行う。